

## ホエールウォッチングフェスタ2012 シロハイルカの骨格を発掘しよう（昼の部）

OCA研修生 亀田智美

### \*発掘作業\*9:10~

阿佐ビーチにてシロハイルカの除肉を行っていたのを掘り起こす作業をしました。  
各部位を丁寧に埋めたため出てきたのは完全なイルカの指の骨（胸ヒレ）・頭骨・背骨・  
肋骨などほとんどがきれいに発見されました。



頭骨発掘！

### \*骨の確認\*9:30~

骨の部位と数を正確に確認し記録しました。それと同時に山田先生が指の骨をきれいにするとても細かな作業を行ってくださいました。指の骨は石と間違えてしまうような細かな骨があり、子どもたちには難しいとの事で見ただけになりました。



背骨



指の骨

### \*埋め直し\*10:40~

子供たちに発掘を体験してもらうため肋骨、肩甲骨、背骨のみを骨が無くなるよう工夫して埋めました。その他の骨は、歯などの小さな骨が無くなるといけないので、埋め戻しませんでした。



下準備は完了です。

### 【シワハイルカの骨格を発掘しよう】スタートです。

参加人数 一般25人 子供50人 役場10人 スタッフ11人  
たくさんの人たちが参加してくれました。

#### \*説明\*13:00~

まず子供たちが書き込めるような冊子を配りました。これで今日1日勉強してもらいます。  
その後、各骨の担当グループを決めました。

頭・下あご(歯)・手・くび(頸椎)と胸椎・右の肋骨と肩甲骨・左の肋骨と肩甲骨・腰  
椎・尾椎のグループに分かれました。

今日1日は担当の骨をグループのお友達と一緒にきれいにしてもらいます。

自由に分かれてもらうと1番人気は尾椎でした。

そして、すでに発掘された頭骨・指の骨を前にして山田先生・田島先生・鈴木先生がイル  
カについてお話して下さいました。

<指の数はなぜ5本あるのか>や<シワハイルカの名前の由来>など少しの疑問を子供た  
ちに残しながら大きくなったとき『なんで?』と考えてほしいとの願いも含まれ  
今日1日疑問を持ちながら楽しめるようなお話でした。



みんな真剣に説明を受けていました。

#### \*発掘\*13:40~

さあ お待ちかねの発掘です!

グループから代表2人を選び骨の埋まる穴に入ってもらいます。

子供たちは木の根っこや石に惑わされながら大きな声で「見つけた!!」と大喜びです。

さあこれからきれいにします。



発掘中です。そしてついに……。 見つけた~!

#### \*骨の掃除\*13:50~

土や肉片をきれいに取るため歯ブラシで骨を磨いてもらいました。

がんばって磨くとだんだん骨の乳白色が出てきます。

子供たちはお友達とどれだけ多くの骨を洗えるか競っていました。  
しっかり洗えてないとやり直しです。



頭骨もきれいにしました。

#### **\*組み立て\*14:30~**

きれいになった骨をグループの中で組み立てていきます。  
答えが無いパズルでしたが子供たちは協力しながら頑張りました。  
そして先生方にチェックしてもらいます。  
先生が「すごい上手だな」と、感心するほどの出来栄でした。



背骨です。まるでパズルのようでした。

#### **\*タグ付け\*14:35~**

組み立てた骨がバラバラになってもまた組み立てられるようにタグをつけました。  
骨1つ1つに番号を書いたタグをつけます。  
まだ数字が書けない子も同じグループの大きいお兄ちゃんやお姉ちゃんが手伝ってくれて  
自分でできました。



#### **\*最終組み立て\*15:00~**

最後に各グループで頑張って組み立てた骨を合わせて本来の形に近いシワハイルカの骨格  
にしてみます。最終的には標本として出来上がるイメージがはっきり思い浮かびました。





先生方が頑張ってくれました。



出来ました！！

### \*質問&スケッチタイム\* 15:10~15:45

全体の骨格を前に先生方が子供たちの質問に答えて下さいました。

子供たちは作業の中で疑問に思ったことをどんどん質問しました。

『指の本数が分からない』との質問には先生がその子と一緒に数えてくれたり、先生の丁寧な回答にみんな納得でした。面白いとの声も聞きました。

その後歯の数・指の骨・背骨の構成している骨の種類と数・骨盤を冊子に自分たちで見えて数えて書き込みスケッチしました。

指の骨1つ1つまで丁寧に書いていて、まだまだ時間がほしそうな子やまだ先生に質問したい子、海に遊びに行つて魚を取ったりする子もいました。偶然にもタコを捕まえて子供たちは大騒ぎ。見せにきてくれましたが小さかったので逃がしてあげることになりました。優しい！子供たち一人ひとり楽しい時間となりました。



最後に教えてくれた先生方に大きな声でありがとうを言いました。

そして記念撮影です。

みんな大きな声で『出来た！！』と言って撮りました。

主催：ざまみイルカ会

協力：ホエールウォッチングフェスタ 2012 開催実行委員会

講師：国立科学博物館 動物研究部 脊椎動物グループ グループ長 山田格氏

国立科学博物館 動物研究部 支援研究員 田島 木綿子氏

日本セトロジー研究会 鈴木 夕紀氏